

第9期 事業報告書



自 令和 元年 6月 1日
至 令和 2年 5月 31日

公益財団法人東日本大震災復興支援財団

目 次

第 1. 法人の概況

1. 設立年月日
2. 定款に定める目的
3. 定款に定める事業内容
4. 行政庁に関する事項
5. 主たる事務所および従たる事務所の状況
6. 役員等に関する事項
7. 職員に関する事項

第 2. 事業の状況

1. 事業の実施状況
2. 役員会等に関する事項

第1. 法人の概況

1. 設立年月日

2011年（平成23年）6月14日

2. 定款に定める目的

本財団は、大規模自然災害等への復興支援に寄与することで、一日も早い日本の復興に貢献すること及び、災害に対する認知向上、寄附文化の普及啓発を目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 被災した子供たちの健全な育成支援
- (2) 被災地の復興活動に対する助成
- (3) 継続的な復興支援を支える寄附文化の醸成
- (4) 被災地での復興活動支援
- (5) 復興支援ポータルサイトの運営
- (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4. 行政庁に関する事項

内閣総理大臣

5. 主たる事務所および従たる事務所の状況

（主たる事務所）

〒105-7313

東京都港区東新橋一丁目9番1号 東京汐留ビルディング 13階

TEL 03-6889-1560

FAX 03-6889-1568

（従たる事務所）

〒980-0013

宮城県仙台市青葉区花京院一丁目1番20号 花京院スクエア 23階

6. 役員等に関する事項

代表理事	立石 勝義
理事	佐藤 大吾
理事	大橋 智哉
理事	藤原 睦郎
理事	中村 聡宏
理事	池田 昌人

監事	君和田 和子
監事	大城 聡

評議員	寺島 実郎
評議員	小宮山 宏
評議員	村井 純
評議員	中村 伊知哉
評議員	藤原 和博
評議員	青野 史寛

7. 職員に関する事項

職員数 男性 13名 女性 5名 合計 18名
(令和2年3月31日現在)

第 2. 事業の状況

1. 事業の実施状況

2011 年の財団設立より、東日本大震災の被災者の一日も早い生活復旧に貢献するための支援事業や、被災者による主体的な生活再建のための被災者同士の対話の場作り等を通じた支援を行い、2013 年からは復興を支える人材の育成を目的とした事業も展開してまいりました。

第 9 期目にあたる本年度は、震災と台風の二重に被災をされた方の生活再建やお子様の学習環境を整える一助としてまなべる基金奨学生への追加奨学金支援と、15 歳以下のお子様への児童学習支援を行いました。また助成事業としては NPO・団体支援「子どもサポート基金」、震災で保護者を亡くした子どもたちへの支援「18 歳まで携帯料金サポート」、高校生対象給付型奨学金「まなべる基金」をはじめ、若者の力で東北に「活気」と「変化」を創造するために復興支援活動および振興活動を資金面と人材面から支援する「ユースアクション東北」を実施いたしました。寄附事業としては被災地の復興を担う人材の育成を目的とした「福島人材育成支援」、「ジュニアスポーツパワーアップ事業」の実施に加え、主体的に計画・行動する力を育む子どもたちを支援する「東北「夢」応援プログラム」を実施いたしました。そのほか、復興活動に関わる団体への寄附も行いました。

事業の概要

1. 支援団体への助成金（子どもサポート基金）

(1) 支援目的

東日本大震災で被災した子どもたちが、心身の健康を回復維持し、主体性を発揮して希望を持って逞しく成長することをサポートするために、子どもたちへの支援活動等を行う団体の活動を支援する。

(2) 支援対象者

東日本大震災に起因する子どもを取り巻く課題の解決または東北の復興や発展を担う人材の育成のため、中長期的な計画に基づき継続的な活動を実施する団体を対象とする。

(3) 支援実績

本年度は新たに複数年度助成を実施し、2016年より継続している団体については活動状況（目標達成度や課題解決の状況）を鑑み支援を実施した。

(4) 支援実績

本年度の支援実績は以下の通り。

	活動対象期間	支援件数	支援総額
2019年度	2019年 4月 ～ 2020年 3月	10件	6,423万円

過去の支援実績は以下の通り。

	活動対象期間	支援件数	支援総額
第1期	2011年 10月 ～ 2012年 3月	51件	9,494万円
第2期	2012年 4月 ～ 2012年 9月	72件	9,674万円
第3期	2012年 10月 ～ 2013年 4月	52件	9,760万円
第4期	2013年 4月 ～ 2013年 9月	54件	7,466万円
2014年度上期	2014年 4月 ～ 2014年 9月 2014年 4月 ～ 2015年 3月 (1年)	40件	10,734万円
2014年度下期	2014年 10月 ～ 2015年 3月	17件	2,874万円
2015年度	2015年 4月 ～ 2016年 3月 (1年)	27件	7,136万円
2016年度	2016年 4月 ～ 2017年 3月	22件	6,851万円
2017年度	2017年 4月 ～ 2018年 3月	22件	12,358万円
2018年度	2018年 4月 ～ 2019年 3月	14件	7,904万円

設立からの支援件数は381件、支援総額は90,674万円。

2. 高校生対象給付型奨学金（まなべる基金）

(1) 支援目的

東日本大震災での被災を起因とする経済的困窮が理由で、高校等への就学・進学が困難な若者に、学業の継続を可能とし、高校等を修学することを支援する。

(2) 支援対象者

東日本大震災で被災した生徒で、令和2年4月1日時点で高等学校、高等専門学校、または高等専修学校等に在籍していることが見込まれる生徒。

(3) 支援内容

支援対象者が高等学校、高等専門学校（3年生まで）、または高等専修学校に在学する期間（最長3年間）に以下の助成を実施する。

(4) 支援実績

本年度の支援実績は以下の通り。※今後の給付予定額も含む。

	対象期間（最長）	支援額	支援者数	支援総額（※）
第9期生	2020年4月～2024年3月	年額17万円	48名	0.18億円
二重被災 奨学生へ 追加奨学 金※	2020年1月～2020年3月	一律20万円	7名	0.01億円

過去の支援実績は以下の通り。※今後の給付予定額も含む。

	対象期間（最長）	支援額	支援者数	支援総額（※）
第1期生	2012年4月～2016年3月	月額2万円	1,199名	6.58億円
第2期生	2013年4月～2017年3月	月額2万円	813名	4.54億円
第3期生	2014年4月～2018年3月	月額2万円	472名	3.01億円
第4期生	2015年4月～2019年3月	年額16万円	96名	0.40億円
第5期生	2016年4月～2019年3月	年額16万円	77名	0.33億円
第6期生	2017年4月～2021年3月	年額16万円	91名	0.39億円
第7期生	2018年4月～2021年3月	年額16万円	76名	0.32億円
第8期生	2019年4月～2023年3月	年額17万円	63名	0.27億円

設立からの本年度までの支援者数は2,935名、支援総額は16.02億円。

3. デジタル情報端末料金無償化（18歳まで携帯料金サポート）

(1) 支援目的

東日本大震災で保護者を亡くした子どもたちの身近な人とのコミュニケーションをサポートすることで、孤立を防止するとともに世帯の経済的な負担を軽減する。

(2) 支援対象者

東日本大震災で孤児となった18歳未満の子どもたち

(3) 支援内容

支援対象者が満18歳になるまで、デジタル情報端末（携帯電話・スマートフォン・PHSなど）の代金および利用料金を、契約する通信会社を問わず月額1万円まで支援する。

(4) 支援実績

本年度および設立からの支援額は以下の通り。

	支援額
2019年度	107万円
2011～2018年度	1,769万円
支援総額	1,876万円

支援者数：56名（支援を終了した人数も含む。）

4. 若者人材育成（ユースアクション東北）

（1）支援目的

地域課題を解決するために行動する若者を増やし、若者の力で東北に活気と変化を創造するために、岩手・宮城・福島の若者に課題発見と解決の実践を行う機会を提供し、思いを実現できる人材の育成を目指す。

（2）支援対象者

- ①岩手・宮城・福島の3県に居住している高校生、大学生等から構成された団体
- ②上記の活動を行う若者をサポートする意欲を持つ成人

（3）支援内容

①若者の活動支援

地域課題を解決するための活動資金の助成、活動をサポートする成人等の紹介、学びを促進するためのセミナー等を提供することで、思いの実現を支える。

②若者をサポートする大人（伴走者）への支援

活動を実施する若者をサポートするためのスキルやコミュニケーション方法等を学ぶための機会を提供する。また伴走者が交流する機会を設けることで、相互の学びを促進する。

（4）支援実績

支援の詳細は以下の通り。

	支援件数	支援額
① 若者の活動支援	3件	38万円

過去の支援実績は以下の通り。

	支援件数	支援額
① 若者の活動支援	31件	426万円
② サポートする大人（伴走者）への支援	91件	1,207万円

※支援対象期間は、助成決定から1年間（最長）

設立からの本年度までの支援件数は125件、支援総額は1,671万円。

5. 寄附活動

A. 福島人材育成支援

(1) 支援目的

体験活動を通じて子どもたちの可能性を引き出し、将来の福島県の復興を支える心身ともにたくましい人材を育成する。

(2) 支援対象

東日本大震災および原子力発電所の事故により被災した福島県および避難先の子どもたち。

(3) 支援内容

福島県の未来を担う人材の育成を目指し、自然体験や、郷土文化の学習、国際交流など、一年をかけて総合的な体験活動を提供する。仲間と一緒に寝食を共にし、様々なチャレンジを重ねながら、福島の未来や自分自身の将来を描く。

(4) 支援実績

(ア) 支援者数： 30名

(イ) 支援総額：1,000万円

B. 復興活動に関わる団体への主な個別寄附

	支援内容	支援先	支援金額
①	福島県における小・中学生向け基礎体力・運動能力の向上およびスポーツを通じた人材育成事業	公益財団法人福島県体育協会	458 万円
②	ふくしまっこ体力向上のための総合プロジェクト	福島県教育委員会	129 万円
③	陸前高田市での子どもの居場所づくり、「みちくさハウス」運営支援	特定非営利活動法人パクト	300 万円
④	気仙沼市唐桑地域の中高校生向け地域教育の魅力化	一般社団法人まるオフィス	264 万円
⑤	石巻市の中・高校生向け教育プログラム「いのまき学校」	一般社団法人 ISHINOMAKI 2.0	339 万円
⑥	岩手県沿岸部の中学生を冊子で応援する活動	特定非営利活動法人未来図書館	200 万円
⑦	地域住民が中心となってプレーパーク運営できる研修会	石巻のプレーパークと子どもの遊びを考える会	182 万円
⑧	東北語り部派遣事業のパイロット事業	公益社団法人 3.11 みらいサポート	100 万円
⑨	音楽の力で福島県内の子どもたちの心のケアを行う活動の実施	魂に響くギフトコンサート研究会	370 万円
⑩	福島の幼児への運動機会の提供を行う「あそんで体力アップアップ事業」の実施	公益財団法人福島県体育協会	393 万円

※一万円以下は、四捨五入

C. 東北「夢」応援プログラム

(1) 支援目的

子どもたちがスポーツや芸術活動などにおける目標を達成するために、主体的に計画・行動できる力を育み、将来の東北を担う人材の育成を目指す。

(2) 支援対象者

岩手県、宮城県、福島県の小学生～高校生

(3) 支援内容

スポーツや芸術活動などにおける目標を達成するために必要な計画、実行、評価、改善のプロセスを学ぶ機会を提供する。被災地にいる子どもたちとプロのコーチなどをつなげ、遠隔地等からでもアドバイスを直接受けられるようにする。

(4) 支援実績

本年度の支援実績は以下の通り。※今後の支援額を含む。

	対象期間	支援団体数	参加者 (の べ)	支援額
2019年度	2019年6月～2020年5月末	14件	259名	2,884万円

過去の支援実績は以下の通り。

	対象期間	支援団体数	参加者 (の べ)	支援総額
2015年度	2015年6月～2016年5月末	2件	20名	530万円
2016年度	2016年6月～2017年5月末	12件	229名	2,519万円
2017年度	2017年6月～2018年5月末	20件	352名	4,250万円
2018年度	2018年6月～2019年5月末	9件	166名	1,668万円

設立からの本年度までの支援総額は11,851万円。(支援件数57件、参加者数 1,026名)

2. 役員会等に関する事項

本年度の会議は以下の通り開催。

【理事会】

2019年6月17日開催

(審議事項)

まなべる基金（第9期）実施について

2019年8月5日開催

(審議事項)

評議員会の決議の目的事項について

第8期（平成30年度）の計算書類等について

(報告事項)

第8期監査報告について

代表理事の職務の執行状況の報告

2019年8月26日開催

(審議事項)

代表理事の選任について

2019年10月15日開催

(審議事項)

会計処理規程の追加について

公印規程の補足追記について

公印名称の変更について

(報告事項)

代表理事の職務の執行状況の報告

2019年12月16日開催

(審議事項)

まなべる基金受給者を対象とした「台風19号被災者への支援措置」について

東日本大震災被災者を対象とした「台風19号被災者への支援措置」について

2020年2月17日開催

(審議事項)

福島子ども未来塾 継続寄附について

東北「夢」応援プログラム 2020年度の実施について

まなべる基金 2020年度使途指定寄附の募集について

令和元年台風19号重複被災者向け「児童学習支援」について

(報告事項)

代表理事の職務の執行状況の報告

2020年4月13日開催

(審議事項)

評議員会決議事項について

(報告事項)

東北「夢」応援プログラム イベント延期対応について

まなべる基金奨学生対象 令和元年台風19号追加奨学金について

令和元年台風19号重複被災者向け「児童学習支援」について

2020年5月18日開催

(審議事項)

事業局長の選任について

組織変更に伴う規程の変更について

2020年度事業計画について

(報告事項)

代表理事の職務の執行状況の報告

【評議員会】

2019年8月20日 第9回定時評議員会開催

(審議事項)

評議員選任の件

理事選任の件

監事選任の件

定款変更の件

(報告事項)

第8期(平成30年6月1日～令和元年5月31日迄)事業報告及び計算書類等

2020年5月29日開催 第10回臨時評議員会開催

(審議事項)

理事の選任について